



広報

しいば



映画 ^{SABUKAWA}「寒川」に村民700人
村をリードする椎葉村青年団の皆さん
※椎葉村公式HPブログ「フロリッシュ」も大好評!

.. 平成18年度を振り返る

椎葉村10大ニュース

「復興と再生の年」と位置づけられた平成18年度。この1年間、広報しいばで取り上げた話題やニュースを写真で振り返ってみました。



被災乗り越え3年ぶりに開催！ 椎葉平家まつり 2006

2年連続の台風災害で中止となっていた「椎葉平家まつり」が、11月10日から12日にかけて3年ぶりに開催されました。同まつりは今回で節目となる20回目。会場には2万5千人の方が訪れるなど村民みんなが主役となり、村に久しぶりの活気が戻りました。



決算額が83億円を突破！



台風の災害復旧費が大幅に増額（前年比205.5%増）したこともあり、平成17年度歳出決算額が83億2千7百万円と史上最高の決算額となりました。

第20回 ひえつき節日本一大会

9月9～10日、村開発センターで第20回ひえつき節日本一大会が3年ぶりに開催されました。正調・一般・少年少女の3部門に県内外から199人が出場。審査の結果、正調は竹中稔和さん（日向市）、一般は小淵愛子さん（宮崎市）、少年少女は鶴野あやさん（宮崎市）がそれぞれ日本一となりました。



椎葉村 シルバー人材 センター設立



7月27日、高齢者の働く場の確保と生きがいの持てる村の実現を目指し、シルバー人材センターを設立。高齢化社会へ向けて新たなスタートとなりました。

村内一斉の 防災訓練



7月2日、2年連続の災害経験を生かした防災訓練が村内一斉に行われました。避難方法や連絡体制の確認がなされたほか、地域ごとの問題解決に向け有意義な訓練が実施されました。

東白杵郡民 体育大会で 総合優勝！



8月27日、美郷町で行われた東白杵郡民体育大会で本村チームが2年連続となる5回目の総合優勝。合併後の5町村による初めての大会でもありました。

ハ菜館 しいば店 オープン



8月10日、上椎葉下区に農産物直売所「ハ菜館しいば店」が待望のオープン。以来、村内産の新鮮な野菜や加工品が数多く店頭に並んでいます。

村開発 センターが リニューアル



各種会合やサークル活動などの拠点となっている村開発センターが9月にリニューアル。同時にアスベスト対策工事も施され、より安全な交流施設として生まれ変わりました。

村消防団が 内閣総理大臣 表彰



9月6日、椎葉村消防団が平成17年台風災害時の活動が評価され、内閣総理大臣表彰を受章。小泉首相（当時）から尾前満団長へ直接表彰状が手渡されました。

台風災害復旧 工事が順調に 進む



台風14号災害から1年を経過し、復旧工事がピークを迎えました。18年度末にはほとんどの工事が完成となります。

道路改良工事 が進む



国道327号岩屋戸トンネルが6月に貫通し、その後一部道路が利用できるようになったほか、国道265号の中椎葉バイパスも全線開通。また那須橋～鹿野遊間も改良され通行がスムーズになりました。

村民みんなが主役！

第18回 椎葉村生涯学習フェスティバル

2月25日、第18回椎葉村生涯学習フェスティバルが開催されました。会場の村開発センターには子どもから高齢者まで村民400人が来場。多彩な催しを楽しみました。

いつでも、どこでも、だれでも自由に取り組める村民主役の生涯学習。暮らしの中に心の豊かさやゆとりを求める人が多くなってきた今、人づくり、地域づくりには欠かせないものとなっています。

功労者を表彰

開会式で、本村の生涯学習推進に貢献された個人や団体を表彰しました。椎葉テルヨさん（上椎葉上）は、生け花サークルの指導者として長年活躍されてきたほか、作品を各種イベントに出品。さらに特別養護老人ホーム「平寿園」で書道教室を開くなど多方面で生涯学習の推進に貢献されています。



▶功労者表彰を受けた椎葉テルヨさん。

また、団体表彰を受けた尾向小緑の少年団育成会は、地元の伝統農法「焼畑」の継承活動に対する支援のほか、森林の大切さや素晴らしさを子どもたちに伝える人材育成を積極的に続けています。

村民主役の多彩な催し

同フェスティバルでは、高齢者の生きがいづくりを目指す長寿学園「花の人サークル」が、生き生きとした表情で「花笠音頭」の踊りを披露。また、会場を最も沸かせたのは熊本県立大教授で社会福祉や男女共同参画が専門の石橋敏郎氏の記念講演。地域の身近な社会問題に対する考え方や取り組みについて、笑いを交えた熊本弁で分かりやすく解説しました。

そのほか、会場内には各文化サークルや子どもたちの作品を数多く展示。さらにクラフト小物やパッチワークなどの作品が体験しながら作れるコーナーが設けられるなど、村民主役の多彩な催しが行われました。

▼長寿学園「花の人サークル」の皆さんによる花笠音頭。



椎葉の未来を語り合う 「子どもたちの声を聞く会」

生涯学習フェスティバルで行われ

た「子どもたちの声を聞く会」では、村
内7小学校と2中学校の代表者18



人が参加。それ
ぞれ子どもを目
線にとらえた椎
葉の現状と課題、
また将来に対す
る想いや願いを
発表したり、意
見交換したりし
ました。

【意見発表者】

湯川 恭平さん（椎葉小6年）

「僕の好きな村、椎葉村」

那須 結香さん（鹿野遊小6年）

「私の考える椎葉村」

椎葉 惇平さん（尾向小6年）

「椎葉村のいいところと将来」

椎葉 勇治さん（不土野小6年）

「伝統文化を受け継ぐ心」

中竹 美紀さん（大河内小6年）

「美しい椎葉の川」

右田 千晴さん（小崎小6年）

「大好きな椎葉村」

甲斐 智美さん（松尾小6年）

「椎葉村の未来」

甲斐 英樹さん（椎葉中2年）

「大好きな村、椎葉村」

甲斐 愛美さん（松尾中2年）

「私にとっての椎葉村」

【意見交換会参加者】

椎葉 康平さん（椎葉小6年）

那須 優里さん（鹿野遊小5年）

尾前佳奈江さん（尾向小6年）

久間 琴絵さん（不土野小5年）

右田 莉奈さん（大河内小5年）

三輪 智里さん（小崎小6年）

鹿瀬 晴妃さん（松尾小6年）

椎葉 倫久さん（椎葉中2年）

甲斐 飛翔さん（松尾中2年）



▲初めてでも手軽に作れる「体験教室」。
作品を持って帰れると好評でした。



▲会場内には村民の素晴らしい作品が
たくさん展示されました。



▲食生活改善推進委員の方々が作った
美味しくて体に優しい料理「ポテトバーグ」。



▲村保健師が実施した血管年齢測定などの
各種コーナーには行列ができました。

第6回 椎葉村「人権作品コンクール」入賞者

【標語の部】

■最優秀賞

那須 希美さん (椎葉小2年)

■優秀賞

椎葉 勇治さん (不土野小6年)

甲斐 愛美さん (松尾中2年)

■奨励賞

久我 知希さん (鹿野遊小1年)

尾前 菜奈さん (尾向小3年)

鈴木 菜奈さん (椎葉小4年)

児玉 来夢さん (松尾小5年)



▲生涯学習フェスティバルで表彰された人権コンクールの最優秀賞、優秀賞の皆さん。

椎葉ひかりさん (椎葉中1年)
椎山 大輔さん (椎葉中3年)

【書写の部】

■最優秀賞

中瀬 梢さん (椎葉中3年)

■優秀賞

主税 裕也さん (松尾小3年)

椎葉ひかりさん (尾向小5年)

■奨励賞

黒木 航基さん (大河内小1年)

椎葉 彩香さん (松尾小2年)

黒木 千広さん (小崎小4年)

椎葉三奈美さん (小崎小6年)

那須 悠理さん (松尾中1年)

椎葉祐美子さん (椎葉中2年)

椎葉村の子どもたちが 県内の各コンクールで大活躍!

平成18年度宮崎県人権に関する作品募集

■凶画部門(小学3年生以下)優秀賞

久我 知希さん (鹿野遊小1年)

主税 裕也さん (松尾小3年)

平成18年度全国中学生人権作文コンテスト宮崎県大会

■日向奨励賞

椎葉 幸太さん (椎葉中1年)

椎葉湧一郎さん (椎葉中3年)

■感謝状(過去5回以上の応募と多数の生徒が応募)

椎葉中学校

平成18年度小学生人権ポスターコンテスト

■日向奨励賞

三輪 智里さん (小崎小6年)

■第2回宮日小学生作文コンクール

■最優秀賞(小学3年生の部)

主税 裕也さん (松尾小3年)

■最優秀賞(小学6年生の部)

那須 結香さん (鹿野遊小6年)

平成18年度河川愛護ポスターコンテスト

■準入賞

右田 千晴さん (小崎小6年)

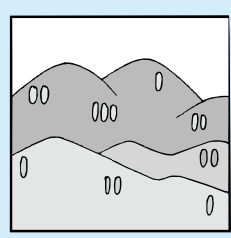
椎葉村での「1ヘクタール」以上の土地売買には届出が必要ですよ!

国土利用計画法では、椎葉村において1ヘクタール(1町歩)以上の面積の土地を売買による取引を行った場合、契約締結後2週間以内に権利取得者(買い手)が、市町村を経由して知事に届け出ることで義務付けられています。すべての地目が届出の対象ですのでご注意ください。土地は公共性・社会性を持った限られた資源です。土地の有効利用の実現のため、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ先

村企画観光課

(☎097-32003)



平成19年度

「かて〜りの里づくり支援事業」の募集について

長が認めたもの。

■事業期間 3年間

■補助金額 単年度補助金の限度額は事業費の80%で100万円、75万、50万

※3カ年補助金上限額225万円

■申込期限

平成19年3月30日(金)

■その他

・事業採択については審査委員会で審査し決定します。

・事業が2年目・3年目となる団体等も応募が必要です。

■問い合わせ先

椎葉村企画観光課 地域振興係

(☎67-3203)

③右記の内容に関わらず、この補助事業の趣旨に沿うもので、村

- ①村内の集落等の自治会。
- ②5名以上のグループで区長が推薦するもの。

椎葉晃充村長の



2月の動き

- 1日 庁議(役場)
区長会(村開発センター)
- 2日 新知事への表敬訪問(宮崎市)
- 3日 小さくても輝く自治体フォーラム(～4日、綾町)
- 5日 松岡サンさん百歳のお祝い訪問
- 6日 県町村会正副長会(宮崎市)
- 7日 県献血推進協議会(宮崎市)
- 8日 全国過疎理事会(神戸市)
- 9日 国土交通省九州整備局椎葉村研修報告会(福岡市)
- 14日 県北広域理事会(延岡市)
- 16日 県町村会理事会(宮崎市)
- 21日 耳川流域森林林業活性化センター市町村長会(日向市)
- 25日 第18回生涯学習フェスティバル(村開発センター)
- 26日 フォレストピア圏域自立町村ネットワーク研究会(五ヶ瀬町)
- 27日 入郷衛生組合議会(美郷町)
- 28日 入札(役場)
椎葉村次世代育成支援対策地域協議会ほか(すこやか館)



▲生涯学習フェスティバル(25日)



▲写真と寄付金を届けた甲斐文子さん。

昨年9月まで甲斐写真真館(上椎葉)を経営していた甲斐藤美さんが、これまで村内で撮り続けた写真と寄付金50万円を1月30日、本村へ寄贈しました。届けたのは甲斐さんの妻、文子さん(熊本県南阿蘇村在住)。長年お世話になったお礼ということですが、アルバムには貴重な本村の風景やイベント写真が満載。中でも「平家まつり」

にご尽力いただきました。心からご冥福をお祈りいたします。



▲アルバムには本村の歴史を語る貴重な写真ばかり。今後、一般公開する予定です。

椎葉村の写真と50万円を寄贈

甲斐 藤美さん(元甲斐写真真館)

の写真には、初代から最近まで歴代の鶴富姫、那須大八郎すべてが写されています。感謝を申し上げますと共に、永年保存版として大切に預からせていただきます。

2月13日、かねてから病氣療養中でありました甲斐藤美さん(享年73歳)が亡くなられました。甲斐さんには広報活動をはじめ本村の発展

加入して いますか？

公 的 年 金



国民年金はすべての公的年金の基礎となるものです。日本国内にお住まいの20歳から60歳までの方は、公的年金に加入することが法律で義務付けられています。

加入者は職業などによって3つのグループに分かれており、それぞれ加入手続きや保険料の納付方法が違います。結婚や就職、転職などで加入するグループが変わったときは、2週間以内に手続きをすることが必要です。

区分	どんな人が？	加入の届出は？	保険料の納付は？
第1号	無職・自営業者等	ご自身で市町村役場へ届出	ご自身で納付
第2号	会社員・公務員等	勤務先が届出	勤務先で納付
第3号	専業主婦等	配偶者（第2号）の勤務先が届出	なし（配偶者の制度が負担）

【例えば】太郎さん、花子さんご夫婦が20歳から60歳までに加入する年金は？

太郎さん：[20歳に到達]
[22歳で就職]
[45歳で転職のため退職]
[58歳で退職]

学生なので国民年金（第1号被保険者）に加入
会社員になり厚生年金（第2号被保険者）に加入
次の会社に就職するまでは国民年金（第1号被保険者）に加入
退職後も60歳までは国民年金（第1号被保険者）に加入
20歳到達時はすでに会社員で厚生年金（第2号被保険者）に加入
夫に扶養されている間は国民年金（第3号被保険者）に加入
国民年金の第1号被保険者に変更
国民年金の第3号被保険者に変更
60歳までは国民年金（第1号被保険者）に加入

花子さん：[20歳に到達]
[29歳で結婚・退職]
[45歳で夫が退職]
[夫が再就職]
[夫が58歳で退職]

	20歳	22歳(就職)	45歳(転職)	58歳(退職)	60歳
太郎さん (夫)	学生 第1号 (国民年金)	会社員 第2号 (厚生年金)	無職 第1号 (国民年金)	会社員 第2号 (厚生年金)	無職 第1号 (国民年金)

	20歳	29歳(結婚)		60歳
花子さん (妻)	会社員 第2号 (厚生年金)	専業主婦 第3号 (国民年金)	専業主婦 第1号 (国民年金)	専業主婦 第3号 (国民年金)

◎第1号、第2号、第3号の被保険者期間（保険料納付済期間及び保険料免除期間）を合計して25年で老齢基礎年金の受給資格ができます。また、保険料納付済期間が40年（20歳～60歳）で満額の老齢基礎年金を受け取ることができます。

◎国民年金は、20歳から60歳まで加入が義務付けられていますが、希望すれば65歳までの間、任意加入ができます。

60歳までに25年の受給資格期間を満たしておらず老齢基礎年金の受給資格がない方は任意加入することにより、受給資格を得ることができる場合があります。また40年（480月）の納付済期間がないため老齢基礎年金を満額受け取れない場合は、受給額を満額もしくは満額に近づけることもできます。

■問い合わせ先

延岡社会保険事務所（☎0982-21-5424）または村税務住民課 住民係（☎67-3205）まで気軽にお尋ねください。

はぐくむ

⑤

椎葉村小中学校長会

「早寝早起朝ご飯」 国民運動とは？

子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、調和の取れた食事、十分な休養・睡眠が大切です。しかし、最近の子どもたちを見ると、「よく体を動かし、よく食べ、よく眠る」という成長期の子どもたちに必要な基本的な生活習慣が大きく乱れています。こうした基本的な生活習慣の乱れが、学習意欲や体力、気力の低下の要因の一つになっています。このような状況から、家庭における食事や睡眠などの



▲家庭での生活リズムを向上させましょう。

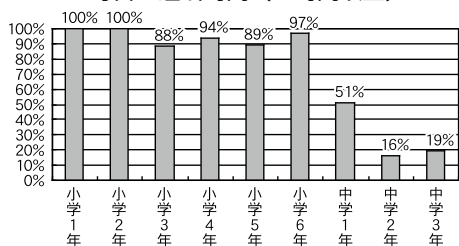
乱れは、社会全体の問題として地域による一丸となつた取り組みが重要な課題となっています。

そこで、早寝早起き、朝食を取るなど、子どもの望ましい基本的な生活習慣を育成し、生活のリズムを向上させるための全国的な普及啓発運動が、平成18年4月より始まっています。

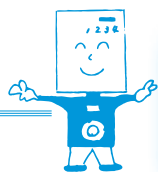
椎葉村の子どもたちの睡眠時間は？

昨年実施した調査では、村内の小学生は9割近い児童が8時間以上の睡眠をとっていますが、中学生になると勉強や部活動に時間を取られ睡眠時間も減ってきています。しかし、村内中学生の9割は、成長期に必要な6～8時間の睡眠を取っているため、問題ありません。現在のところ、村内の小中学生は望ましい基本的な生活習慣が育つてい

毎日の睡眠時間（8時間以上）



育つていと言えます。これからも、学校、家庭、地域が連携して、「早寝早起朝ご飯」運動を推進していきたいと思



広報しいば・やまびこ通信 モニター協議会だより



椎小4年生、上椎葉児童館へ行く

2月20日、椎小4年生は懐かしい古巣の上椎葉児童館を訪問しました。お土産に児童館生が喜ぶ顔を想像しながら総合の時間を使ってみんなで作った「ぬりえ」を持って…。一緒に可愛いちよっと小さく感じる椅子とテーブルにつくとなぜか真剣な眼差しで、椎小4年生。時々隣の児童館生に声をかけながら楽しそうに色を塗っていました。それが終わると、今度は踊りです。教えることの難しさも経験しました。先生方の協力を得て上手にみんなで踊ることができました。久しぶりの児童館で思いっきり羽を伸ばしたことでしよう。

(上椎葉地区モニター 尾前聡子)



「椎葉村陸友会」往年の名選手が集う

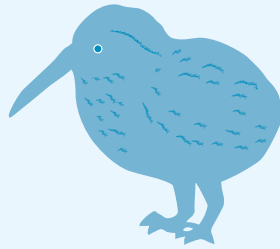
1月13日、上椎葉に元椎葉村陸友会の監督やコーチ、選手が集まりました。参加した方々は、昭和50年代に本村の陸上競技で活躍した往年の名選手。当時は県代表として全国大会へ出場したり、各駅伝大会で優勝したりと大活躍でした。

発起人はかつて長距離選手として青年駅伝などで活躍し、今でも村民体育大会などにも出場している椎葉豊さん(桑ノ木原)。当時監督だった山中重光さん(尾田山中)をはじめ19人の方が集まりました。村代表として優勝を目指し、毎日仕事の後に集まっては夜遅くまできつい練習をしたというエピソードや20年以上上経った現況を報告し合うなど大変盛り上がったそうです。(上椎葉地区モニター 尾前聡子)





Kiaora



■椎葉村外国語指導助手

Anna Dwyer

アナ ドウワヤー
(ニュージーランド出身)

This month I'd like to write about letters and the importance of communication. Yesterday I was lucky enough to be given a beautiful, hand written letter from one of my student's. In it she asked me how I was doing, about my life and interests. The paper was beautiful and the penmanship excellent. To top of this wonderful package there was a peace keyring inside. Of the many wonderful presents I have received in Japan I think this must be the precious. But why is that? A letter isn't big, or expensive like a diamond. It doesn't serve any purpose beyond being a letter. And if you set fire to it, it will burn away to nothing. It's weak, destructible and fragile. Yet, the words on the pages of letters we receive from friends stay with us far longer than any diamond will. The blue, black or red ink imprints itself into our memories and we use the letter as a key to unlock other memories surrounding that person. I will certainly always remember the person who sent me this beautiful letter and all the wonderful memories we have together.

In these days of email, blackberry's, electronics and the high tech world, it is wonderful to see that people can still take the time to write a letter that is truly from the heart. Sometimes it is good to sit down with a pen and paper and really think about what you want to say to someone, rather than hammering out Any old thing on a keyboard. So my challenge for you all this month, is to write a letter to a friend, or loved one. Just remind them of what they mean to you and find out how they are. You might find a friend in need, or you might find inspiration in other's happiness, either way, put down the video game, step away from the TV and start writing a letter!

今月は、文字（手紙）とコミュニケーションの大切さについて書きたいと思います。昨日、幸せなことに私の生徒の一人から、手書きのとて美しい手紙をもらいました。その中には、私がどのように過ごしているのかや、私の人生について、興味のあることについても尋ねてくれていました。その便箋は美しく、字も非常に上手でした。その上、素晴らしい封筒の中には1つのキーホルダーが入っていました。日本に来てたくさんの素晴らしいプレゼントをいただきましたがその中でも最も大切なものになるでしょう。しかし、どうしてその手紙が最高のものなのでしょう？ その手紙は大きいものでもないですし、ダイヤモンドのように高価なものでもありません。手紙の他に何かの意図がある役に立つものでもありません。そして、もしそれに火をつけたならば、跡形もなく燃え尽きるでしょう。それは、弱く壊れやすくはかないものです。

それにもかかわらず、私たちが友達から受け取る手紙の中の言葉は、どんなダイヤモンドよりもずっと長く私たちと共にあり続けます。青や黒や赤のインクは私たちの記憶の中に刻み込まれ、また私たちは文字を人を取り巻く他の記憶から開放するカギとして使います。私はこの美しい手紙を送ってくれた人とその思い出をきっと忘れないでしょう。

最近のEメールは高い電子工学と技術に裏打ちされ見た目も素晴らしいのですが、人々がどんなに時間を割いてもまだ手紙を書くことの方が実に心に響くものです。紙とペンを持って座り、あなたが誰かに伝えたいことを真剣に考えることはキーボードで打ち出すどんな言葉よりも優れている場合があります。ですから、今月いっぱい私から皆さんへの挑戦していただきたいことは、友達や愛する人へ手紙を書くことです。

彼らのことだけ考えてあなたにとって彼らが何を意味するのか、また彼らにとってあなたが何を意味するのかを見つけ出して下さい。きっと彼らの必要にしていることが分かり、また他人の幸せに対する素晴らしい方法や思いつきを見つけることができるでしょう。ビデオゲームをテレビから少し遠くに置いて、手紙を書いてみましょう！！

和訳：黒木睦美さん（梶尾出身）

椎葉の民話

90



「長者の娘も求婚うて

みにゃ分たらん(前編)」

語り手 那須英一さん

(水越)

昭和5年4月1日生まれ

昔、ある貧乏な村に、足袋屋の喜八といふ若者と、一錢屋の利兵衛といふ若者が住んでおった。二人は幼馴染みで、仲の良い友達じゃった。喜八は足袋を作って、それを売って渡世しておった。利兵衛は箸を削って、それを売って渡世しておった。

ある日のこと、利兵衛はふと思いついて「喜八どん。俺は、喜八どんに頼みてえことがあ。聞いてくゝるか?」。人の好い喜八は、「利兵衛どんの言うことなら、何でも聞くが。言つてみよ」ちて答えた。

利兵衛は、「十歳のときから、これまで二十年もかかって、ここに三十両とらう銭が溜まった。喜八どん。この三十両を持って大阪の鴻池の長者どんの所に行て、そこの旦那から庭を借つて、利兵衛の花庭築き

してくれんか?」。喜八は、「そりゃあ、利兵衛どんの言うことなら、聞かんわけにゃい

かんじゃろつな」。そして喜八は、利兵衛から、その三十両の銭を預かつて、大阪の鴻池の旦那から、庭を借つて、花庭築きをするこゝになつた。腕の良え庭師や、人足をたくさん頼んで、一ヶ月かかって花庭を築いた。鴻池の長者どんは、その花庭を見て、こりゃ見事なもんじゃ。帰つたら、利兵衛どんによろしゅう伝えてくれえ」そ

う喜びを言われて、喜八は村に戻つて来た。そつして、利兵衛の所に行て、「鴻池の旦那が、偉い喜びよつて、」利兵衛どんに、よろしゅう伝えてくれ」といふことじやうた「ちて言つた。すると、利兵衛の言うことじや、「鴻池には、良え娘はおらんだっ

たか?」ち聞いた。喜八は、「そりゃあ綺麗な娘が一人おつたわい」。利兵衛の言うことじや、「ものはついでじや。鴻池の娘を、俺の嫁御に賣つて来てくれんか?」

喜八言うことじや。「利兵衛どんが、俺がもし、貰い出さんでも、恨まんなら、貰

いに行てみよう」。そして喜八は、また大阪に、娘を貰いに出掛けた。そして鴻池の旦那に、利兵衛の頼んだことを申し上げてみた。鴻池の旦那のいうことじや、「利兵衛どんはえらい金持ちじゃろつな?」。

そこで喜八は「そりゃあ村一番の大金持ちで、家のぐるりには、米俵を積んでそれを壁にしてあるほどの物持じや」ちて大法螺を吹いた。鴻池の旦那の言うことじや「一応これは、娘に聞いてみらんやならん。親だけで、決めるわけにもいゝめえから」

鴻池の旦那が、娘に聞くと、娘は、「私のような者を賣つてくれる人があゝるのなら、行てもええが。私は利兵衛どんの心意気に惚れてしもつた」ちて答えた。

こつして縁談はどんどん進んで、船を一艘借つて、嫁入り道具を載せて行かじやあいかん。こゝにきて心配になつたのは、大法螺を吹いた喜八じゃった。いくらなんでも責任がある。それで娘を呼んで、正直な話を聞かせることにした。「あのなあ、利兵衛どんの家は、ほんとは掘つ建て小屋で、」米の俵を積んで、壁にしてある『ちて言つたとは、実は米俵を広げて、吊り下げて壁にしよつてあることじや。嫁入り道具も、何も入る所もねえ」。

それを聞いた鴻池の長者どんの娘は、「それでよう分かつた」ちて言つて、しばらく考えておつたが、父親の鴻池の旦那に「急々のごとで、先方は、まだ準備ができておらんぞつじや。私がこの喜八どんと、手のうて(1)利兵衛どんの所に見て来るから」。

そつ言つ話にして、鴻池の長者どんの娘は、喜八に連れられて、利兵衛の村に来てみた。鴻池の長者どんの娘の言うことじや「どこか私を、一晩泊めてくれる家はないじやろつか?」。喜八の言うことじや「この村には、十軒ほど家があるが、皆貧乏で、掘つ建て小屋ばかりじや。じゃが、半年ほど前

あつたことじやが、死に絶えた長者の屋敷ならある」ちて言つた。「じゃが、その屋敷にや毎晩化け物が出るので、村人は近づかん。夜になつたら皆戸を締めて、寝てしまつ」。

鴻池の長者どんの娘は、喜八に、「それじゃあ、そのお化けの出る長者屋敷に、私を案内してくれ」ちて言つた。そこで喜八は、化け物が出る長者屋敷に娘を案内した。

(来月号に続く)

(1) 手のうて=連れだつて

カメラさんぽ

村内各地で税の申告相談



▲税の申告相談に訪れた村民。(矢立集会所)

2月1日から村内各地で平成19年住民税・所得税の申告相談が始まりました。役場や各集会所などに設けられた申告相談所には多くの村民が訪れ、昨年の収入を報告しながら村税務住民課の職員と一緒に申告書を作成しました。

対象者は、昨年一年間に何らかの収入があったすべての方ですが、勤務先から給与支払報告書の提出があった人や確定申告を税務署に提出する方は必要ありません。申告期限は3月15日となっていますので、まだ終わっていない方は村税務住民課へお尋ねください。

松岡サンさん祝百歳!



▲村内にはサンさんをはじめ満百歳以上の方が3人住んでおられます。

2月5日、松岡サンさん(下松尾)が百歳の誕生日を迎えました。サンさんは明治40年生まれで明治、大正、昭和、平成の1世紀をこの椎葉で過ごされてきました。三度の食事もしっかり食べて、健康状態も良好。お祝いに駆けつけた椎葉晃充村長らの問いかけにも元気に答え、「ゲートボールは出来なくなったが、起きている間は大好きなテレビの番をしている。多くの方から祝ってもらってうれしい。」と話していました。

若い時に戦争でご主人を亡くし、その当時は食べ物などの確保にとて苦勞されたとのことですが、現在は長男夫婦と同居。家族や親戚、地域の方々からも見守られながら元気に過ごされています。

特別な平家まつりポスター



▲二人だけの特製ポスターを寄贈した(有)ソーゴグラフィックスの営業担当、椎葉さん(中央)。

2月9日、役場で平成17年鶴富姫の斎藤樹里さん(旧姓、大迫)と観光しいばの椎葉美華さんに、お二人が載ったポスターと記念写真が贈られました。斎藤さんらは一昨年の椎葉平家まつり2005に参加する予定でしたが、台風14号災害の影響で同イベントが中止。十二単衣を着ることができませんでした。

そこで、昨年盛大に開催された同2006で記念として十二単衣を身にまとった写真を撮影。この写真をもとに印刷業者、(有)ソーゴグラフィックス(熊本県人吉市)がポスターと記念写真を特別に製作したものです。斎藤さんの代理で出席した、大迫真理子さん(母)と椎葉美華さんは一生の思い出になると大変喜んでいました。

県婦人大会でフラダンスを披露



▲フラダンスを披露した本村婦人会の皆さん。

2月9日、宮崎市で第54回宮崎県婦人大会が開催されました。この大会は、心を癒す文化の大切さを理解しながら潤いのある地域づくりを目指そうと県地域婦人連絡協議会が主催。県内各地から婦人会員や関係者400人が参加しました。

参加者は「心豊かな社会づくりに癒しの文化を育もう(地域で、家庭で、仕事場で)」の大会テーマのもと、講演を聴いたりそれぞれの地域で実践している活動内容を発表したりしました。うち本村婦人会は文化活動として取り組む「フラダンス」を披露し、大会を盛り上げました。

春夏秋冬 まるごと椎葉

美味しい完熟キンカンを出荷

2月中旬、村内で生産された完熟キンカンの出荷が始まりました。取り組みを始めて3年目を迎える中竹直人さん宅では、今年が本格的な出荷。奥さんの栄さんとともにハウスの中で直径3cmほどに育った大粒のキンカンを丁寧に切り取って収穫していました。完熟して糖度を増した宮崎産キンカンは県内外で大人気。市場では高値で取り引きされています。

中竹さんは「寒暖に影響されやすい作物であるが、今年は暖冬のため暖房が必要なかった。今後さらに糖度の高い良質なものを生産していきたい。」と話していました。



▲鮮やかな黄色がまぶしい完熟キンカン。八菜館しいば店にも出荷しているそうです。

所得向上につなげる「子牛品評会」

2月16日、村家畜管理センター（那須橋）で3月期子牛品評会が行われました。同品評会には村内の畜産農家から20頭（雌17頭、去勢3頭）が出演。畜産関係者やJAの専門家が体重や体高、資質、生育状況などを細かく審査しました。

依然、高値を維持している和牛市場。今回出場した子牛は、3月に開かれる郡品評会を経て今後の競り市に掛けられる予定です。

■雌の部

優等主席:甲斐雅規さん(追手納) 2席:中瀬良輝さん(竹ノ枝尾日添)

3席:那須 猛さん(畑鳥ノ巣) 4席:廣末武美さん(坂本)

■去勢の部 優等主席 椎葉哲夫さん(不土野中)



▲これからの競り市が楽しみです。

将来に向けて「志を立てる」

2月23日、椎葉中で立志式が行われました。式に臨んだのは満14歳を迎えた2年生20人。全校生徒と先生、保護者の前でそれぞれが考えた理想や夢、目標を掲げました。式では椎葉祐美子さんが、「自分の苦手とする意思表示をはっきりさせ積極的になり、将来は保健師か獣医師になってこの椎葉で働きたい。」と力強く意見発表。さらに2年生全員で立志の誓いを述べました。

そして、同中卒業生で本村在住の一級建築士、尾前一日出氏(尾前設計代表)が「私の歩み」と題して講演を行い、これまでの人生経験を語りながら今後の生き方、考え方についてアドバイスしました。また同15日には松尾中でも2年生7人の立志式が行われました。



▲2年生全員による誓いの言葉。

NHKホールで「ひえつき節」を披露

2月24～25日、NHKホールで第7回地域伝統芸能まつり(実行委員長 梅原 猛氏)が開催されました。日本各地の祭りや伝統芸能に日本人の心の原点を訪ねようと、地域の文化や芸能を継承する全国の16団体を紹介。九州からはただ一つ、本村の「尾八重ひえつき節保存会」が出演しました。

今回出演した同保存会の7人は、ホールを訪れた3500人を前に杵と臼を使用したひえつき作業をしながら「民謡ひえつき節」を披露。さらに「駄賃付け節」も唄い、椎葉の伝統として受け継がれてきた作業唄を全国に紹介しました。この様子は、NHK衛生テレビ(BS2)で3月10日(13時30分～)、同教育テレビで3月18日(15時～)から放送されます。ぜひご覧ください。



▲全国に「ひえつき節」を披露した保存会と関係者の皆さん。

には契約が成立することがあります。曖昧な返事は禁物。契約するのを断るのであれば、きっぱり契約しないことを明言しましょう。

4. 契約は慎重に再考しナイト！

相手の説明やその場の雰囲気により、すぐに契約を決めてはいけません。家に帰って冷静に考えたり、人の意見を聞いたりして再考してみましょう。

5. 不審に思ったら相談しナイト！

契約してしまった後に契約内容に不審を覚えたら、またトラブルが起きてしまったら、自分一人で抱え込まないで、最寄りの消費者相談窓口等へ、すぐに相談しましょう。

■問い合わせ先

経済産業省 九州経済産業局
産業部 消費経済課
(☎092-482-5459)
消費者相談室
(☎092-482-5458)

献血にご協力ください！

輸血を必要としている患者さんの尊い生命を救うために、村民の皆様の温かいご理解、ご協力をお願いいたします。なお、400mlの献血をされた方には、トラベルセットとカップヌードルを差し上げます。

■日時 3月23日(金) 9時～13時

■場所

村保健センター「すこやか館」

■400ml献血ができる方

体重50kg以上の18歳～69歳までの健康な方(ただし、65歳以上は60歳～64歳までに献血経験のある方)

■問い合わせ先

村福祉保健課 保健予防係
(☎68-7510)

はり・きゅう・あんま マッサージの助成金 請求について

はり・きゅう・あんまマッサージの助成金請求については、2月までに利用された方は、3月

中にご請求ください。また、3月分については4月中にご請求ください。期限内に請求が無い場合は無効となります。なお、請求にあたっては、請求書と利用者証を忘れずに持ってきてください。

■問い合わせ先

村福祉保健課 福祉係
(☎68-7513)

子どもさんの未来の ために！ 椎葉村奨学資金貸付 制度について

教育委員会では、高校、大学、専門学校等へ進学される皆さんに、立派な社会人となっていただくため、ご家族の皆さんへの経済的援助を目的とし、平成19年度も奨学金の貸付を行います。どうぞご利用下さい。

■貸付資格

高校、大学、専門学校に在学する生徒、学生の保護者で椎葉村に在住している方です。

■貸付金額は？

高 校…月額20,000円または
40,000円
専 門 学 校…月額20,000円または
40,000円
大 学…月額25,000円または
45,000円

■手続方法

奨学生願書、生徒・学生の在学証明書、借り主及び連帯保証人(2名)の印鑑証明書及び所得証明書・納税証明書を提出。

■手続期間 平成19年4月2日(月)～平成19年4月20日(金)

■返還方法

返還契約書と借用証書を提出する。

貸付年限の4倍の期間内に月賦の均等償還の方法で行う。

■その他

・平成18年度に奨学金を利用されている方で引き続き利用される方は、在学証明書が必要となります。

- ・正当な理由により、返還の猶予を受けることができます。
- ・手続に必要な書類は、教育委員会の学校教育係にあります。
- ・医学生、獣医学生のための奨学金も貸し付けておりますので、必要な方は教育委員会にお申し出下さい。

■問い合わせ先

椎葉村教育委員会 学校教育係
(☎67-2850)



椎茸コマ打ち体験と 早春の森トレッキング の参加者募集

大河内森林ガイドの会では、次のとおり体験イベントを開催します。椎茸のコマ打ち体験のほか、大河内癒しの森「楨鼻・御神滝コース」のトレッキングも行われますのでぜひお誘い合わせの上、ご参加ください。

■期日 平成19年3月25日(日)
午前9時～午後4時

■集合場所

椎葉村大河内(本郷集会センター)

■参加費用

大人3000円(小学生2000円・未就学児無料)

※料金には体験料、ガイド料、地元「白ゆり会」の手作りによる昼食代、傷害保険料が含まれます。なお、今秋以降の3年間椎茸が収穫できるオプションを希望の方は、原木1本に対して1500円が必要です。

■申込期限

平成19年3月18日(日)

■申込・問い合わせ先

大河内森林ガイド事務局
(☎・FAX0983-41-8433)

※不在の際は携帯電話(090-1973-0164)またはメール(pirorin@nature.email.ne.jp)まで。

お知らせ

3月

- 椎葉村ホームページ
<http://www.vill.shiiba.miyazaki.jp>
- 広報Eメールアドレス
tadataka@vill.shiiba.miyazaki.jp

村内の動き ●2月1日現在

男	1,700人 (+3)
女	1,702人 (-6)
計	3,402人 (-3)
世帯数	1,277戸 (-2)

お知らせ

3月の納税について

3月は、国民健康保険税（10期）の納税月です。期限内（4月2日）までに納付していただきますようお願いいたします。また、その他公共料金等も納期内納付にご協力ください。

■問い合わせ先

村税務住民課
(☎67-3205)

行政相談の開催について

行政相談が次のとおり行われます。行政に関することならどんなことでもけっこうですので、気軽にご相談ください。

■日時 4月17日(火)10時～15時

■場所 椎葉村高齢者センター

「紅葉マーク」付けていますか

70歳以上のドライバーは、運転する車に「紅葉マーク」を表示することが義務付けられています。自分が高齢ドライバーであることを周囲のドライバーに知らせて、安心・安全な運転ができるよう「紅葉マーク」を付けてください。また、他のドライバーの皆さんも高

齢ドライバーに対する思いやり運転をお願いします。

なお、このマークは役場総務課で1セット（2枚）350円で販売していますので、必要な方はお求めください。

■問い合わせ・購入先

村総務課
(☎67-3201)

※「紅葉マーク」はカー用品店などでも販売されています。

個人事業者の方は消費税等の確定申告と納税は正しくお早めに

消費税の課税事業者に該当する個人事業者の平成18年分の消費税及び地方消費税の確定申告は、平成19年4月2日（月）が申告・納付の期限となっています。

■「消費税の課税事業者（平成18年分）」とは

- ・平成16年分の課税売上高が1千万円を超える事業者
- ・平成16年分の課税売上高が1千万円以下の事業者で、平成17年中に「消費税課税事業者選択届出書」を提出している事業者

■申告方法

確定申告書は、「消費税及び地方消費税の確定申告の手引き」を参考にして記載いただくほか、国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）の「確定申告書等作成コーナー」をご利用いただくと簡単に申告書等の作成ができます。さらにこのコーナーで作成したデータは、e-Tax（国税電子申告・納税システム）を利用して送信することができます。また、出来上がった申告書は郵送等でも提出できます。

なお、期限間近になりますと申告書記載会場は大変混雑し、長時間かかる場合がありますので、申告はお早めにお済ませください。

■問い合わせ先

延岡税務署 個人課税第1部門
(☎0982-32-3303)

5月は自動車税を納める月です

自動車税は、4月1日現在、宮崎運輸支局に登録されている自動車の所有者に課税されます。

現在、金融機関または県税事務所のほか、各コンビニエンスストアにおいても自動車税を納めることができますが、平成19年度からはクレジットカードでも自動車税を納めることができるようになりました。

納税義務者の方は、必ず5月31日（水）までに、自動車税を納めてください。もし、5月中旬までに納税通知書が届かないときは、お近くの県税事務所までご連絡ください。

なお、障害者の方のために使用する自動車については、一定の要件に該当する場合、5月31日までに申請すれば、自動車税が減免されることがあります。

*お問い合わせは

日向県税事務所
(☎0982-52-4148)

消費トラブル回避の5箇条について

全国で消費トラブルが相次いでいます。経済産業省では、次のとおり消費トラブル回避の5箇条をPRしています。

1. 甘い誘いには注意しナイト!

悪徳商法の手口は、近年ますます複雑・巧妙化していて、その被害も大きなものになっています。日頃から、他人事と思わないで関連情報に注意しておきましょう。

2. 契約の内容は確認しナイト!

あなただけに持ち込まれるうまい話など、そうそうあるものではありません。契約する前に内容を良く確認する習慣をつけましょう。また、契約を急がせる勧誘は疑いましょう。

3. 契約の断りは明言しナイト!

口頭の返事によっても、法的

「裁判員制度」

広報用DVDについて

法務省が製作した「裁判員制度ーもしもあなたが選ばれたらー」の広報用ビデオ（DVD）が、役場企画観光課にあります。平成21年5月までにスタートする裁判員制度。このビデオでは、裁判員に選ばれた人がどのような体験をするのかをドラマ仕立てで紹介しています。

各公民館や組合、グループなどの研修などに対して無料で貸し出します。お気軽にご利用ください。

■問い合わせ先

村企画観光課 広報統計係
 (☎67-3203)



日向東臼杵南部 圏域情報

「諸塚クロスカントリー大会」

標高800mの森林の中、緑の木立を走るクロスカントリー大会が、4月15日（日）に、諸塚村・池ノ窪グリーンパークで開催されます。1kmから10km・年齢・男女別など多くの種目があり、児童から高齢者まで気軽に参加できます。自然とふれあいの中、健康づくりと体力づくりに参加してみませんか。

■期日 平成19年4月15日（日）

■場所 諸塚村・池ノ窪グリーンパーク
 クロスカントリーコース
 (一周2000m)

■申込締切日

平成19年3月23日（金）

■問い合わせ・申込先

諸塚村教育委員会
 (☎0982-65-0072)



戸籍だより（1月分）

出生 おめでとぅ



椎葉 愛美ちゃん
 (針金橋団地) 真丈・美華さん



甲斐 翔惺ちゃん
 (竹ノ八重) 睦宏・マヤさん

死亡

ご冥福をお祈りいたします

椎葉 隆様(向山日添)五十三歳
 那須シヅエ様(下 椎 葉)九十二歳
 黒木八重子様(小 倉)六十五歳
 那須 利市様(針 金 橋)九十九歳
 右田クニエ様(針 金 橋)九十四歳
 那須リツエ様(針 金 橋)九十二歳

香典返し

故人の遺志を尊重し活用させていただきます

故 椎葉 隆様(向山日添)
 故 那須シヅエ様(下 椎 葉)
 故 那須 利市様(針 金 橋)
 故 右田クニエ様(針 金 橋)
 故 甲斐 久美様(下 椎 葉)

4月の主な行事とお知らせ

- 3日 三種混合予防接種
 (村立病院)
- 8日 宮崎県議会議員選挙
 椎葉部会総会・乾椎葉品評会(村開発センター)
- 10日 児童館・保育所入園式
 (村内各地)
- 11日 MR予防接種(村立病院)
 中学校入学式
 (椎葉中・松尾中)
- 12日 小学校入学式(村内各地)
 村園芸部会総会
- 17日 (村開発センター)
 乳児健診・BCG予防接種・妊婦相談・乳児相談(すこやか館)
- 20日 村和牛改良組合総会
 (村開発センター)
- 22日 椎葉村議会議員選挙
 三種混合予防接種
 (村立病院)
- 24日 PTA総会
- 下旬 (村内各小中学校)
 むらおこしグループ協議会
 総会(村開発センター)



しいば俳句会

選評・角 光雄先生（あじろ主宰）

《特選》

平家琵琶ききたる夜の春の雪

中瀬 汀

〔評〕平家の栄華と没落と滅亡を琵琶の伴奏で語る。名調子について誘い込まれる。その夜、冷えこむと思つて窓を開けると春といふのに雪。滅亡の哀切を覆いかくすがごとき純白の雪。佳吟。

峰々の稜線うるみ春近し

黒木 紀

〔評〕日頃見馴れた稜線だけど、ここ二、三日は少し瑞々しく見える。春はすぐそこという感懐。原句は「霞み」であつたが「春近し」の季語重なりを避けた。

掌を開いて小さきつくしんぼ

小丸川河童

〔評〕「何を持っているの」と問いかけると、ここにこしながら手の平を開けると土筆。少々へなへなになっている。土手で摘んだ、母さんあげる、と応え。おじさんも坊やも春光の中で。

《入選》

晴天の富士川よりの雪の富士

黒木八重子

村里の童喜ぶもぐら打ち

那須 瑞穂

坂道を登りて空や春近し

山本 和枝

道みちに鳥声ふえて春隣

山本 和枝

梅の香に明日への力もらいけり

小八重知津子

朝日うけ庇の上の梅の花

山茶 之美

春灯幼児の寝顔のぞきけり

椎葉トキエ

越し方をつくづく想う木の芽時

森山やす子

もぐら打つ子供の声に励まされ

小丸川河童

春炬燵里山歳時記読むひと日

椎葉シヅ子

わが家も復興成りて畑を打つ

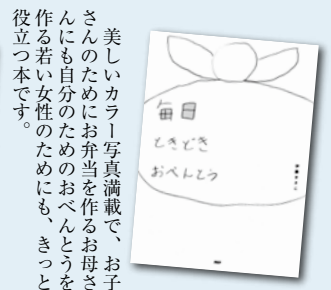
中瀬 汀

対岸に桜咲き初む法事かな

中瀬 汀

俳句募集!!どなたでも投句できます。毎月10日までに気軽に企画観光課へ送ってください。(郵送・FAX可)

BOOK CORNER



【毎日ときどきおべんとう】
伊藤まさこ (PHPエディタズグループ)



【ハリネズミと金貨 (ロシアのお話)】
V.オルロフ原作 (偕成社)



【水色の足ひれ】
佐藤まどか (BL出版)



【ハルとカミナリ】
ちば みなこ (BL出版)

美しいカラー写真満載で、お子さんのためにお弁当を作るお母さんにも自分のためのおべんとうを作る若い女性のためにも、きつと役立つ本です。

ハリネズミのおじいさんと動物たちの思いやりあふれるお話。本来のお金の意味、人と人が寄り添って生きる意味を思い出させてくれる絵本です。

海水浴で買ったもったばかりの水色の足ひれの片方をなくしたほく、さかしてると、片足が不自由な少年、良太に出会う。少年の足元にはほくの水ひれがころがっていて。蹴飛ばす子ども心がいっぱいつまんだ冒険と友情の物語。第22回ニッサン童話と絵本のグランプリ童話大賞。

■ここで紹介した本は、村開発センター図書室で貸し出しています。(教育委員会 ☎67-2850)

「みんなの声」を募集しています!

このコーナーでは皆さんの椎葉への想い、「広報しいば」の感想などを募集しています。どんなことでも結構ですので気軽にお寄せください。なお、ペンネームやEメールでの投稿も受け付けます。
〒883-1160-1
宮崎県東臼杵郡椎葉村下福長1747-20
椎葉村企画観光課 「広報しいば」係
(FAX可) 09822-6712822(5)

今月の表紙 Cover Message



椎葉村青年団連絡協議会(中瀬秀樹会長 会員46人)が主催して上映したドキュメンタリー映画「寒川」。会場となった村開発センターには全人口の5分の1にあたる村民700人が訪れました。同映画は過疎高齢化が進んだ「限界集落」がテーマ。中瀬会長は「多くの来場者に驚いた。他人事とは思えないこの映画をきっかけに、今後の地域づくりをみんなで考えていければ」と話していました。全国的に衰退している青年団活動ですが、本村青年団は村の活性化を目指して頑張っています。

編集後記

Editor's Comment

▼2月は本当に早いですね。あつという間の3月です。暖冬で季節感もないまま本格的な春到来となりました。▼「広報しいば」が平成19年宮崎県広報コンクールの一枚写真の部で特選、広報紙の部で努力賞を受賞。全国広報コンクールに推薦されました。原稿等で協力いただいた方々、また村内外で本紙を読んでいただいている皆さんに「感謝」です。(正)

おすすめの一品

「乾燥しいたけ」



生産者

村内各地の椎茸生産者

価格と内容

・1袋 300円～2000円

※品質、種類、大きさによって異なります。
 村内の生産者が椎葉の大自然で丹誠込めて育てた椎茸です。原木から作られた椎茸は香り豊かで、どの料理も引き立たせてくれます。この商品は県内トップクラスの品質を誇る椎葉産100%の椎茸を乾燥させて袋詰めしてあります。ですので、風味を損なうことなく長時間保存できます。使いたい分だけ水に戻してご利用ください。
 また、生産者が設定したお得な価格で大きな物から小粒、スライスしたものまで各種取り揃えていますので、料理用として、お土産用としても多くの方に喜ばれています。

問い合わせ・販売元

椎葉村物産センター「平家本陣」

(TEL) 0982-67-3139

(FAX) 0982-67-3144



ジンチョウゲ科ミツマタ属。椎葉の山村も3月に入ると山々が霞み、木々の花もちらほら咲き始めます。人家近くや林道脇では、芳香のある黄色の筒状花を径3-4cmの鞠状に集合させて枝先に咲かせている、まだ葉の出していない低木を見かけます。これが中国からずっと昔に和紙の原料として渡来したミツマタです。名のミツマタは三叉の意で、枝が三つに分かれることによります。樹高約2mで黄褐色の樹皮は引きが強く、この繊維が和紙の原料になります。葉は長さ15-20cm、幅2-4cmで細長く全縁で互生します。葉質は薄く表面は青緑色、裏面は淡緑色で秋には黄葉します。雌雄同株で花後に銀白色の毛で覆われた果実が捻ります。かつては和紙原料として広く植栽され、農閑期に採取した幹を蒸して樹皮を剥いた後、束ねて換金し大いに取引されました。現在は早春の花木として都会でもよく植えられています。

(九州大学宮崎演習林 内海 泰弘・井上 晋)



未来にはばだけ!



わか な ちゃん (尾前上)
 尾前和香菜 ちゃん

平成17年4月19日生まれ
 おとうさん：高俊さん
 おかあさん：笑美さん

お姉ちゃんの後ばかり追いかけている和香菜ちゃん。これから大きく、すくすく育ってね!



よし む み ちゃん (大敷)
 浜砂 佳史 ちゃん

平成17年3月10日生まれ
 おとうさん：浩士さん
 おかあさん：早苗さん

お兄ちゃんとアンパンマンが大好きな佳くん。いつまでも兄弟仲良く、元気に育ってね!

Face in March

河口 友昭さん (25歳：小河内)

勤務先：(株)東陽ビルド
 趣味：ソフトボール・仕事飲み会

椎葉に帰ってきて4年。松尾青年会の会長を務め、青年活動や仕事などで忙しくも充実した日々を送っています。現在、会員を募集中(特に女性の方)。活動内容は、椎葉村公式ホームページの青年団ブログでも紹介していますので、興味のある方はぜひ見てください。

